

市民・利用者の皆様へ

平成 29 年 9 月
山陽小野田市民館

山陽小野田市民館（小野田公民館）整備事業について

1 趣旨・目的

山陽小野田市民館は、館内の体育ホールが昭和 45 年に建設、文化ホールが昭和 48 年に建設され、体育ホールは築 46 年、文化ホールは築 43 年を経過しております。どちらの建物も旧耐震基準で建設され、平成 28 年に実施した耐震診断調査の結果、耐震補強が必要な施設と判定されております。

また、市民館は小野田公民館との併設館であるとともに、災害時の避難所としても位置づけられており防災上も重要な施設であることなどから、市民館（文化ホール及び体育ホール）の耐震補強工事やその他の改修工事を実施する予定です。

工事期間中は、利用者や近隣の皆様には大変なご不便やご迷惑をおかけいたしますが、市民・利用者の皆様の早急な安全確保を最優先に進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

2 耐震診断の結果と耐震化等の方針

平成 28 年 1 月から 10 月にかけて、市民館の耐震診断調査を実施しました。

その結果、文化ホール側は I_s 値*が 0.09~1.73（目標値は 0.60）、 q 値**が 0.10~6.50（目標値は 1.00）と診断され、また体育ホール側は I_s 値が 0.07~0.97（目標値は 0.60）、 q 値が 0.37~4.62（目標値は 1.00）と診断され、耐震診断結果において『大地震時（震度 6 強以上）に崩壊する危険性が高い』となり、耐震補強が必要であると判断する」と判定されました。

この結果を受け、市としては早急な耐震化工事による安全性の確保、また併せて施設の利便性の向上やバリアフリー化、施設の長寿命化を図る予定です。

（* I_s 値；構造耐震指標といわれ、当該建築物に耐震性があるかないかを表した指標）

（** q 値；保有水平耐力に係る指標といわれ、地震や風などの水平力に対して、当該建築物が耐えることができる強さを表した指標）

※ I_s 値、 q 値とも、各階ごとに数箇所ずつ診断し、そのうちの最低数値をその階の値として採用しています。

そのため、建物全体が最低値というものではありません。

・文化ホールでは 66 箇所診断したうち、 I_s 値 0.3 未満が 16 箇所、0.3 以上 0.6 未満が 5 箇所、0.6 以上が 45 箇所

・体育ホールでは 108 箇所診断したうち、 I_s 値 0.3 未満が 64 箇所、0.3 以上 0.6 未満が 10 箇所、0.6 以上が 34 箇所

3 工事の概要とスケジュールについて（予定）

- ・平成 29 年度 耐震改修実施設計等
- ・平成 30～32 年度 耐震改修工事、施設改修工事

（予定している工事）※諸事情により計画が変更となる場合もあります。

平成 29 年度 ・耐震工事等実施設計等

平成 30 年度 ・文化ホール耐震改修工事、吊天井耐震化工事 ・エレベーター設置工事

平成 31 年度 ・体育ホール耐震改修工事 ・ロビーバリアフリー工事 ・客席椅子更新工事
 ・トイレ改修・洋式化工事 ・文化ホールドア改修工事

平成 32 年度 ・玄関ドア改修工事 ・屋根防水工事 ・体育ホール床面一部補修工事

4 工事に伴う休館の予定について

工事期間中は、利用者の皆様の安全確保などのため、次のとおり施設を休館する予定としております。大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いします。

なお、休館のスケジュールについては、今後、建物の設計などを進めていく上で変更となる場合もあります。

また、工事期間中の行事・会場等のご相談については、市民館又は小野田公民館にお気軽にご連絡・ご相談くださいますようお願いいたします。

（工事期間中の休館の予定）

※平成 30 年度の休館予定は以前の計画から変更となっています。ご注意ください。

・文化ホール側（会議室や和室、調理室などを含む）

平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月までと平成 31 年 12 月～平成 32 年 2 月まで休館予定

・体育ホール側

平成 30 年 4 月～平成 32 年 2 月までと平成 32 年 7 月～平成 33 年 2 月まで休館予定

年度	平成30年度												平成31年度												平成32年度											
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
文化ホール	← 休館 →												← 休館 →																							
体育ホール	← 休館 →												← 休館 →												← 休館 →											

お問合せ

山陽小野田市民館 TEL83-5700

小野田公民館 TEL83-2775



山生第B4205-20-1号

平成29年(2017年)3月6日

大学通二丁目自治会の会

代表 XXXXXXXXXX 様

山陽小野田市長 白井博文



「大学周辺の環境整備及びまちづくり」について(回答)

春寒の候、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

平素から、市政各般にわたり格別の御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記の件につきまして次のとおり回答します。

1. 「大学のある街」のまちづくり。

1) 市道大学通り線西側の歩道・街灯の整備

【回答 土木課 82-1161】

市道大学通り線は、片側1車線の車道と東側に歩道・街灯があります。現在整備されています歩道・街灯は、JR小野田線雀田駅や小野田赤十字病院への利用に際し、大変利便性の良い歩道・街灯であると考えています。

市道西側歩道・街灯整備については、御要望の内容を踏まえ今後、交通に携わる関係機関と連携を図ると共に、状況変化に応じて対応を検討したいと考えています。

2) 未利用地の整備

【回答 都市計画課 82-1168】

大学周辺は、当大学の前身である「東京理科大学山口短期大学」が昭和62年4月に設立されて以降、スーパー、コンビニ、アパートや分譲住宅など、民間による開発が進められ、市街化が進んできましたので、今後も民間によって土地利用が図られると考えています。

3) JR雀田駅のトイレの整備

【回答 商工労働課 82-1150】

JR雀田駅は、JR西日本(西日本旅客鉄道株式会社)が管理されていま

す。トイレ整備につきましては、先般、山口県を通してJR西日本に対応を要望したところであります。また、市といたしましてもJR西日本と面会の際は、口頭にて依頼をしております。現時点でJR西日本から回答はありませんが、引き続きJR西日本に要望してまいります。

4) JR雀田駅の駐輪場の整備

【回答 都市計画課 82-1168】

現在、雀田駅には市が管理する駐輪場はありませんが、利用者は、歩行者の通行に妨げないように置いている状況であるため、駐輪場を整備する必要はないと考えています。

2. 交差点の信号機設置

3. 狭い市道（長澤大須恵線）の安全対策

【回答 土木課 82-1161】

御要望の内容については、交通規制対策になりますので、山陽小野田警察署へ要望されますようお願いいたします。その後、道路として基盤整備が必要であれば対応可能な方法について協議、検討したいと思います。

要望書の回答に対するお問い合わせは、各担当課までお願いします。

【取りまとめ】

山陽小野田市生活安全課

〒756-8601 山陽小野田市日の出一丁目1番1号

TEL (0836)82-1133 FAX (0836)83-2604